

決済動向

— 平成11年5月 —

平成11年7月12日
信用機構室

1. 日本銀行における決済関連計数

5月の日銀当座預金決済（1営業日平均）は、件数ベースでは2.0万件（前年比-6.9%）、金額ベースでは145.3兆円（前年比-16.7%）となった。金額の内訳をみると、当座預金振替等は131.2兆円（前年比-17.6%）、民間の集中決済制度にかかる資金決済は6.8兆円（前年比-10.5%）となった。

5月の国債の決済件数・金額をみると、登録国債の移転登録（1営業日平均）は、件数ベースで5.0千件（前年比-4.1%）、金額ベースで15.5兆円（前年比-12.4%）となった。また、日本銀行における振込国債の口座振替（1営業日平均）は、件数ベースで4.0千件（前年比+23.3%）、金額ベースで25.7兆円（前年比+40.5%）となった。

5月の国庫金取扱高（受払合計、1営業日平均）は、件数ベースで59.7万件（前年比+9.6%）、金額ベースで7.8兆円（前年比+11.3%）となった。

5月の日本銀行における銀行券受払高（月中合計）は受入高7.8兆円（前年比-1.4%）、支払高5.7兆円（前年比-9.8%）となった。

2. 民間決済システム関連計数

民間決済システムにおける取扱件数・金額をみると、5月の手形交換高（東京手形交換所、1営業日平均）は、枚数ベースでは37.2万枚

（前年比+5.9%）、金額ベースでは3.8兆円（前年比+4.1%）となった。

5月の全銀システム取扱高（1営業日平均）は、件数ベースでは480.2万件（前年比+9.1%）、金額ベースでは9.5兆円（前年比+5.2%）となった。

5月の外為円決済交換高（1営業日平均）は、件数ベースでは4.4万件（前年比+2.2%）、金額ベースでは32.1兆円（前年比-18.2%）となった。

3. その他

5月の東京金融先物市場の取引数量（ユーロ円3ヵ月金利先物、1営業日平均）は3.5万契約（前年比-63.0%）、月末の建玉数量は118.2万契約（前年比-34.2%）となった。